

2026 年度入試 公募制推薦入試問題出題意図 英語

【全日程共通】

I. 語彙

この大問では、基本語彙の意味理解と定義との対応を問うことで、高等学校段階で身につけた語彙力が適切に運用できているかを確認する。表面的推測や暗記に依存せず、適切に意味を把握する力を評価する。頻出語を扱うことで、広く汎用性のある語彙知識を確認し、大学での専門的学修の基盤となる能力を測る。

II. 文法問題

この大問では、文法・語法に関する基礎力が、文脈に応じて正しく用いられるかを評価する。単なる形式的暗記ではなく、英文中の情報構造や意味関係を踏まえて、整合的な文を構成できるかを問う。大学での読解や表現に必要な基礎的な言語運用能力を測る。

III. 会話文

この大問では、日常的な会話場面を読み取り、英語の日常会話表現だけでなく、話し手の意図、立場の相違などを把握する力を評価する。文脈に基づいて会話を解釈し、論理的に推論する能力を求める設問とすることで、言語理解と分析的認識力の双方が確認できるようにした。

IV. 長文読解問題

この大問では、比較的長い英文を読み取り、段落ごとの内容や語彙・指示語の意味、要旨や具体例を整理する読解力を問う。文と段落の論理的つながりに基づいて、文章全体の展開や主張を把握する力を確認し、論理的思考力と分析的理解を測る。本文の根拠に基づいて解答できるよう設計し、大学での専門的学修に必要な基礎的読解力を判断する。